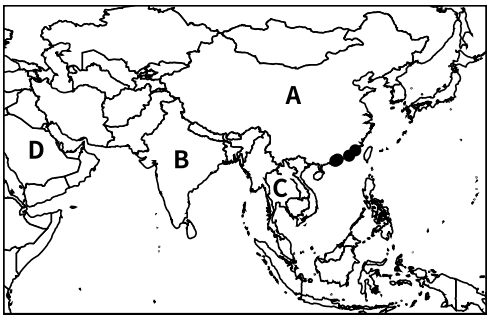
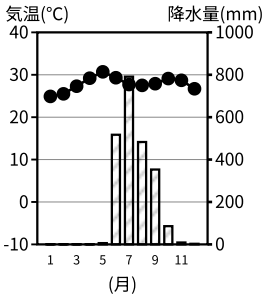
大問1 アジア州の国々

Cさんは、アジア州の国々について調べ、地図Ⅰ、雨温図Ⅰ、表Ⅰを用意した。地図Ⅰの●は、中国（中華人民共和国）の南部の海岸にある都市を示している。雨温図Ⅰは、インドのムンバイの気温と降水量を表している。



地図Ⅰ



雨温図Ⅰ

国	輸出額の多い品目
あ	機械類・自動車・プラスチック
い	原油・石油製品・プラスチック
う	機械類・衣類・繊維品
え	石油製品・機械類・ダイヤモンド

表Ⅰ（2021年。上位3品目）

(1) 次の文中のⓐ〔　〕、ⓑ〔　〕から適しているものをそれぞれ一つずつ選び、記号を書きなさい。

「雨温図Ⅰのムンバイで6月から9月に雨が多いのは、この時期の季節風（モンスーン）がⓐ〔ア 大陸から海洋に向かって　イ 海洋から大陸に向かって〕ふくためである。季節風の影響を受けるアジアの東部から南部では、夏の高い気温と多い雨を生かしたⓑ〔ウ 遊牧　エ 稲作〕がさかんである。」

ⓐ　　ⓑ

(2) 地図Ⅰ中の●の都市などには、外国の企業を招くために、税を安くするなどの優遇をした地域が設けられた。この地域を何というか。**漢字4字**で書きなさい。

(3) 表Ⅰのい・えにあたる国を、地図Ⅰ中のA～Dからそれぞれ一つずつ選び、記号を書きなさい。

い　　え

(4) 地図Ⅰ中のCの国などが加盟し、経済や政治で協力している東南アジア諸国連合の略称を、**アルファベット5字**で書きなさい。

(5) インド南部のベンガルールなどでは、アメリカ合衆国の企業から仕事を引き受けるICT（情報通信技術）関連産業が発達した。その理由について、次の文の（　）に入れるのに適している内容を、「時差」「夜」の2語を用いて簡潔に書きなさい。

インドには英語を話せる技術者が多い。また、アメリカ合衆国とインドの間には（　　）ので、アメリカの企業は一日中仕事を進めることができる。

---

(6) 東南アジアなどで、植民地の時代にヨーロッパの人々によって開かれ、天然ゴムや油やし、バナナなどを大量に栽培している大農園を何というか。カタカナで書きなさい。

解答（答えと短い解き方）

世界の諸地域 入試① アジア州の国々

大問1　アジア州の国々

(1)　ⓐ イ　ⓑ エ

ⓐ 夏の季節風は海洋から湿った空気を運び、多くの雨を降らせる。ⓑ 季節風の影響を受ける地域では**稲作**がさかん。

(2)　経済特区

中国は1979年から、シェンチェン（深圳）などに**経済特区**を設け、外国の資本と技術を取り入れた。

(3)　い D　え B

い：原油・石油製品が上位の**D（サウジアラビア）**。え：石油製品・ダイヤモンドが上位の**B（インド）**。

(4)　ASEAN

東南アジア諸国連合は**ASEAN**（1967年発足）。加盟国の間で、関税をなくすなど貿易を自由にする取り組みを進めている。

(5)　（解答例）約半日の時差があり、アメリカ合衆国が夜の間にインドで仕事を進められる

「（約半日の）時差がある」ことと、「アメリカが夜の間（にインドで仕事をする）」ことの両方で正解。

(6)　プランテーション

プランテーションは、植民地時代に欧米の人々が開いた大農園。輸出向けの作物を大量に栽培する。

くわしい解き方は創心館出版の攻略テキスト（別冊解答）に載っています。